

報道機関各位

**新型コロナウイルス感染症早期発見促進事業について
(抗原簡易キットの配布)**

新型コロナウイルス感染症は、早期に感染を発見するためには、症状がある場合に速やかに医療機関を受診することが基本ですが、より一層の早期発見・感染拡大防止の対策を図るため、抗原簡易キットを配布します。

配布対象者（①②のいずれにも該当する方）

①町内に在住で下記のいずれかに該当する15歳以上の方（中学生は除く）

- ・感染拡大地域との往来のある仕事についている方
- ・年内にオープンキャンパスや受験、就職活動、冠婚葬祭などで感染拡大地域との往来の予定がある人
- ・職務上多くの方と接する仕事をしている方（観光業、飲食業、接客業等）

②簡易キットを使用した場合、結果を速やかに町へ報告できる方（3日以内）

申し込み期限

令和3年10月4日（月）17時まで

申し込み方法

ながの電子申請

メールにて申請書を送付

健康推進課窓口（4番）での申し込み

配布数 900人（申し込み多数の場合は、抽選となります）

添付資料 有 無**じゃらんnet**

「全国のおすすめ紅葉スポットランキング2021」でもみじ湖が2年連続**全国1位**に選ばれました！！

健康推進課 健康づくり支援係
(課長) 柴宮 まゆみ (担当) 北原 美幸
電話：0265-79-3118 (内線) 1511
FAX：0265-79-0230
E-mail：kenko@town.minowa.lg.jp

新型コロナウイルス感染症早期発見促進事業について (抗原簡易キットの配布)

新型コロナウイルス感染症は、早期に感染を発見するためには、症状がある場合に速やかに医療機関を受診することが基本ですが、より一層の早期発見・感染拡大防止の対策を図るため、抗原簡易キットを配布します。

【目的】

発熱などの症状がある際には、医療機関への受診をお願いしておりますが、軽症時などは受診に迷い、受診遅れとなる場合もあります。このような場面を想定し、少しでも体調が悪い場合に気軽に検査ができるよう、各家庭において抗原簡易キットを活用していただき、感染の早期発見、通勤や通学を控える等の行動変容、医療機関の受診につなげます。

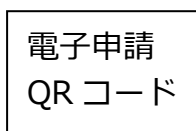
【配布対象者（1，2のいずれにも該当する方）】

1. 町内に在住で下記のいずれかに該当する15歳以上の方（中学生は除く）
 - ・感染拡大地域との往来のある仕事に就いている方
 - ・年内にオープンキャンパスや受験、就職活動、冠婚葬祭などで感染拡大地域との往来の予定がある方
 - ・職務上多くの方と接する仕事をしている方（観光業、飲食業、接客業など）
2. 簡易キットを使用した場合、結果をすみやかに町へ報告できる方（3日以内）

【抗原簡易キット配布の申込方法】

1. 電子申請

https://s-kantan.jp/town-minowa-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=15828



2. メールによる受付 (kenko@town.minowa.lg.jp)

別紙「抗原簡易キット申込書」に必要事項を記入の上添付してください。

3. 窓口による受付（平日 8:30～17:15）

別紙「抗原簡易キット申込書」に必要事項を記入の上提出してください。

箕輪町役場健康推進課健康づくり支援係 役場④番窓口、電話 0265-79-3118

○申込期限

令和3年10月4日（月）17時

※申し込みの時点で、既に発熱等の症状がある方への配布はできません。その場合は、速やかに医療機関を受診してください。

【受け取り方法】

10月中旬以降郵送でお届けします。

【配布数】

○900名

○申し込み多数の場合は、抽選とします。抽選の結果は、発送をもって代えさせていただきます。

○申し込みは、1人1回とさせていただきます。

○1人2個セットです。

【抗原簡易キットの使用場面】

微熱やのどの違和感などの軽微な症状がある等、医療機関受診に迷う場合

※風邪の症状や発熱等がある場合は、抗原簡易キットの使用に頼らず、速やかに医療機関を受診してください

※新型コロナウイルス感染症の症状は個人差があり、その他にも、咳、息切れ、筋肉痛、頭痛、下痢、吐き気、嗅覚・味覚異常などの症状が出る場合もあります

※無症状の場合は使用できません（感染していても結果が陰性となる可能性が高いため）

【抗原簡易キットの使用法】

○各自、家庭において、綿棒で鼻腔をぬぐって検体を採取し、配布する抗原簡易キットで検査を行います。

○抗原簡易キットの使用までの間は、反応カセットの入ったアルミ袋は開封せず、直射日光を避け、1～30℃で保管してください。また、幼児の手の届かない場所に保管してください。

○抗原簡易キットの有効期限は、検査キットの保護フィルムに記載してあります。

○使用にあたっては、必ず、抗原簡易キットと一緒にお渡しするチラシ「抗原簡易キットの使用法」及びメーカーのホームページに掲載されている使用法の動画を確認し、正しい方法で検体採取、検査を実施してください。

○使用済みの抗原簡易キットは、ビニール袋に入れ、直接触れることがないように空気を抜き、しっかりとしばり、**4日間保管した**上で、「燃やせるゴミ」として処分してください。（ウイルスは、付着した物の種類によって24時間から72時間くらい生存すると言われています。）

※参考資料 PDF「抗原簡易キットの使用法」

【注意事項】

① 今回配布する抗原簡易キットは、「新型コロナウイルス感染症の体外診断用医薬品（検査キット）」として厚生労働省が承認したもので、発症から9日目までは有用とされていますので、微熱やのどの違和感などの軽微な症状がある等、医療機関受診に迷う場合に使用してください。

② 無症状の方は使用できません（感染していても結果が陰性となる可能性が高いため）。

③ 風邪の症状や発熱等がある場合は、抗原簡易キットの使用に頼らず、速やかに医療機関を受診してください。

- ④ ウイルスの量が少ない場合や、鼻腔から採取した検体の粘度が高い場合、また検査の手順や手技が正しくない場合等には、偽陽性（実際は感染していないが陽性となる）や、偽陰性（実際は感染しているが陰性となる）が発生することがありますので、抗原簡易キットの結果のみで感染の有無を判断することはできません。
- ⑤ 陽性の場合、かかりつけ医等地域の身近な医療機関に電話で相談したうえで受診してください。受診する医療機関がわからない場合は、受診・相談センター（保健所）へ相談してください。
- ⑥ 陰性であっても、偽陰性の可能性を考慮し、検査当日は通勤・通学は控え、自宅での待機をお願いします。症状が続いたり強くなってきた場合は、速やかに医療機関を受診してください。なお、抗原簡易キットがもう一つある場合は、翌日に再度検査手順を確認して検査を実施してください。
- ⑦ 検査結果が得られなかった場合（判定不能等）、抗原簡易キットがもう一つある場合は再度検査をお願いします。再度の検査でも判定不能になった場合は、速やかに医療機関を受診してください。
- ⑧ 簡易検査キットの使用はあくまで自主的判断であり、検査や結果によって生じた損害については自己責任で対処してください。
- ⑨ 法律に違反するおそれがありますので、抗原簡易キットを希望者本人以外の者に譲り渡したり（無償も含む）使用させたりしないでください。

【使用実績の報告】

抗原簡易キットを使用した場合は、翌日（土日祝日の場合は翌開庁日）までに健康推進課健康づくり支援係まで電話で報告をお願いします。（報告内容：氏名、生年月日、使用日、結果）

【問い合わせ先】

箕輪町役場 健康推進課 健康づくり支援係 （午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分まで）
電話：0265-79-3118
FAX：0265-79-0230
電子メール：kenko@town.minowa.lg.jp

抗原簡易キットの使用法

■ キットの保存

- ・キットは、直射日光を避け、1～30℃で保存してください。
- ・幼児の手の届かない場所に保管してください。
- ・反応カセットの入ったアルミ袋は、使用前まで開封しないでください。
- ・キットやチューブの溶液は、皮膚への付着・目や口へ入らないよう注意してください。

1 検査用品の準備

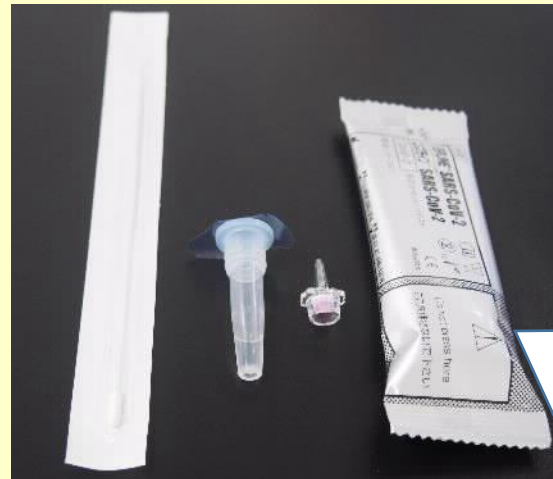
- 綿棒
- チューブ
- 滴下チップ(キャップ)
- 検査キット

市町村から配布

- ・キットを冷蔵保存していた場合、使用前に室温(20～37℃)に戻したあと、袋から取り出してください。
- ・キットは極めて可燃性が高いため、火気の近くでは使用しないでください。

- 手袋(可能な限り着用)
- ゴミ袋
- タイマー

各家庭で準備



綿棒 チューブ 滴下チップ 検査キット
(キャップ) (反応カセット)



2 検体採取

綿棒を用いて、鼻腔ぬぐい液を採取します。

- ① 綿棒を鼻孔入り口から 2cm 程度、粘膜部分をぬぐうようにしてゆっくり挿入します。



- ② 綿棒を 5回程度ゆっくり回転 させます。

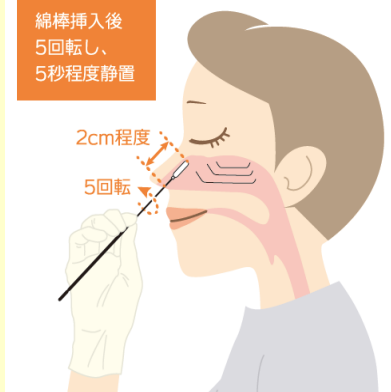


- ③ 5秒程度静置し、綿球を十分湿らせた後、そっと引き抜きます。

綿棒挿入後
5回転し、
5秒程度静置

2cm程度

5回転



3 検体の抽出

- ① チューブの蓋(シール)を、中の液がこぼれないよう注意しながらはがし、綿棒をチューブに浸します。



- ② チューブの周りから 綿球をはさみ、もみながら

綿棒を 10 回程度回転 させます。



- ③ 綿球から液をしぼり出しながら、綿棒を取り出します。
綿棒はゴミ袋に処分します。



- ④ 滴下チップ(キャップ)をチューブにはめ込み、横にして、

5分静置 します(タイマーなどで時間をはかってください)。

綿棒を入
れて 10 回
程度回転



キャップを
はめてから
5 分間待つ



4 2滴たらし

① 5分経ったら、滴下チップ(キャップ)を付けたまま逆さにし、チューブを軽く押し、

液をキットの紫色の検体滴下部に2滴たらしめます。

最初に泡が出る場合は1滴ゴミ袋に捨ててから行ってください。

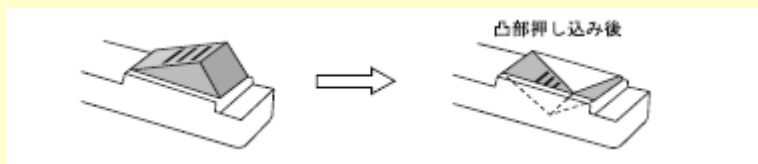
キットとキャップの先端を1cm以上離してたらししてください。



② オレンジ色のボタン(凸部)を上から

押し込み、凹ませます。

(すぐに押し込まないと反応しません。)



すぐに!



5 反応

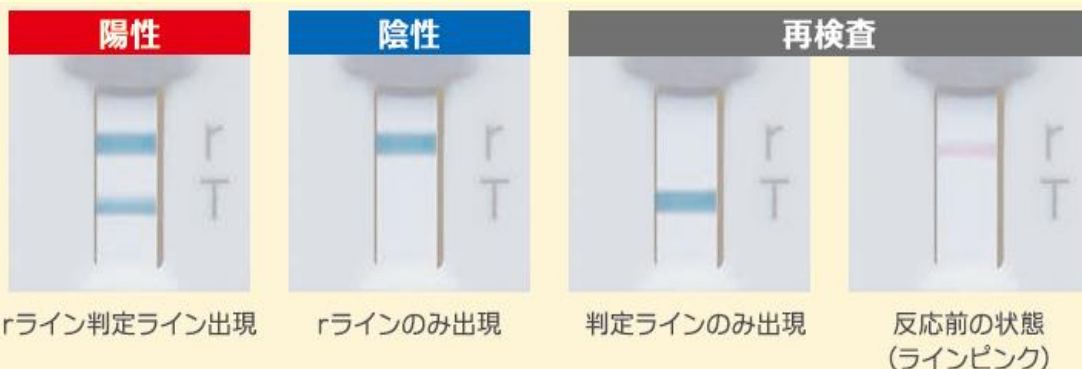
30分間待ちます。 (タイマーなどで時間をはかってください。)

6 判定

■ 判定例

r: レファレンスライン

T: 判定ライン



○陽性 : rとTの両方に青色のラインが出現した場合

○陰性 : rに青色のラインが出現し、Tに何もラインが出現しなかった場合

○再検査 : rに青色のラインが出現しなかったり、反応前のピンク色ラインのままの場合、反応が正常に行われなかった可能性があります(判定不能)。キットがもう一つある場合は、検査方法を再確認の上、もう一度検査をお願いします。

■ 参考資料

検体採取や検査の方法は、メーカーのホームページに動画で掲載されていますので、御確認の上実施してください。

【富士レビオ(株)】

<https://www.fujirebio.co.jp/products/espline/sars-cov-2/index.html>

